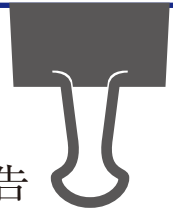


4

第4回

メディカルスキャニング・札幌ドクターミーティング講演会のご報告



私共メディカルスキャニングでは、先生方の日常の診療に少しでもお役立て頂ける様、主に画像診断を中心に、その専門分野の先生をお招きしご講演会を年に数回行っておりますが、この度第4回目を札幌で開催致しました。

日時：平成15年7月10日（木）

場所：KKRホテル札幌3F「エルム」

「産婦人科領域の画像診断」 ～基本画像から最新画像まで～

講師：柿崎大先生

東京医科大学助教授 放射線医学教室
日本医学放射線学会 評議員・代議員
日本医学画像学会 評議員

産婦人科領域における、画像診断検査の中でも、MRIについては被曝がない事などからファーストチョイスの検査として適用される事が増えつつあり、またCTについても、MDCTの登場により検査の有用性が高まりつつある事をご説明いただきました。

MRI 検査

- 癌の臨床進行分類への応用（局所T因子の診断）
- 子宮筋腫・腺筋症・内膜症性のう胞検査の第一選択として有用

CT 検査

- 癌の臨床進行期分類への応用（リンパ節や遠隔転移等）
- 石灰化・結石の有無
- 胸水や腹水の存在や範囲

「画像診断最前線 MRI・CTによる血管疾患の診断」

講師：栗林幸夫先生

慶応義塾大学医学部教授 放射線科学室
日本血管造影・IVR学会理事・日本脈管学会理事

CTの簡単な歴史と発達について触れつつ、ヘリカルCTやMDCT（マルチスライスCT）の特性と利点について大変分かりやすくご説明いただきました。

CTの進歩とともに、従来に比べ高速で広範囲な撮影が可能になり、同時に患者に対する負担も減ってきました。血管疾患の検査への応用については、ASO（閉塞性動脈硬化症）や動脈瘤の検査について様々な画像をお見せ頂きながらご説明いただきました。

また、MRIによる血管疾患（脳動脈瘤・胸部腹部大動脈瘤など）の検査についてもご紹介頂き、最後に様々な血管疾患におけるMRIやCTの適用例もご説明いただきました。

お問い合わせ

メディカルスキャニング 医療連携室



03-5778-2905（担当 大島 / 赤松）



seminar@medicalscanning.net

MEDICAL SCANNING

メディカルスキャニング